

サンゴ礁の危機を救え大作戦

SDG'sの目標14
「海の豊かさを守ろう」

コンセプト
暖かく綺麗な海に広がるカラフルなサンゴ礁。しかし現在、サンゴ礁は様々な要因により危機的な状況に陥っている。そこで今回は、この素晴らしいサンゴ礁の美しさを守り、保存していくため、サンゴ礁と共存できるようなリビング空間を提案する。

●サンゴ礁には様々な海洋生物達が暮らしており、その生活を支えているため「海のオアシス」とも呼ばれている。しかし、地球温暖化による海面上昇や紫外線を浴びることによる白化などが原因で絶滅してしまうことも考えられている。

- ↓そこで...
- ① サンゴ礁と環境、心身にも優しい照明
 - ② 環境に悪影響を及ぼさない、自家発電
 - ③ 海中をイメージしたインテリア
 - ④ 青と黄色の配色

① 光

光がワットは、内側と反射面とした窓(ワット)を利用して自然光を建物内部に取り込み室内照明として利用する建機構造だ。日光が当たると1階まで光を得ることができ、また、光がワットに降り注ぐ光には紫外線が含まれていないため、サンゴ礁にも心身に優しい照明といえる。

② 電気

発電方法は電気トラスを利用した電気トラスと水力発電だ。電気トラスが長時間発電をし続けることは不可能なので、電気トラスが不在の場合は水の流れる利用した水力発電へ変更される。自然の力を利用した自家発電なので環境への影響も少ないと考えられる。

④ 日本での取り組み
SDG's目標14「海の豊かさを守ろう」の目標達成に向けて、日本では様々な取り組みが行われている。例えば、破壊的な漁業の禁止、不法投棄や汚染の抑止活動などだ。また、持続可能な海の環境保全に繋がるグリーンベルトの植樹活動や子供たちへの出前講座なども行われていることなどが挙げられる。

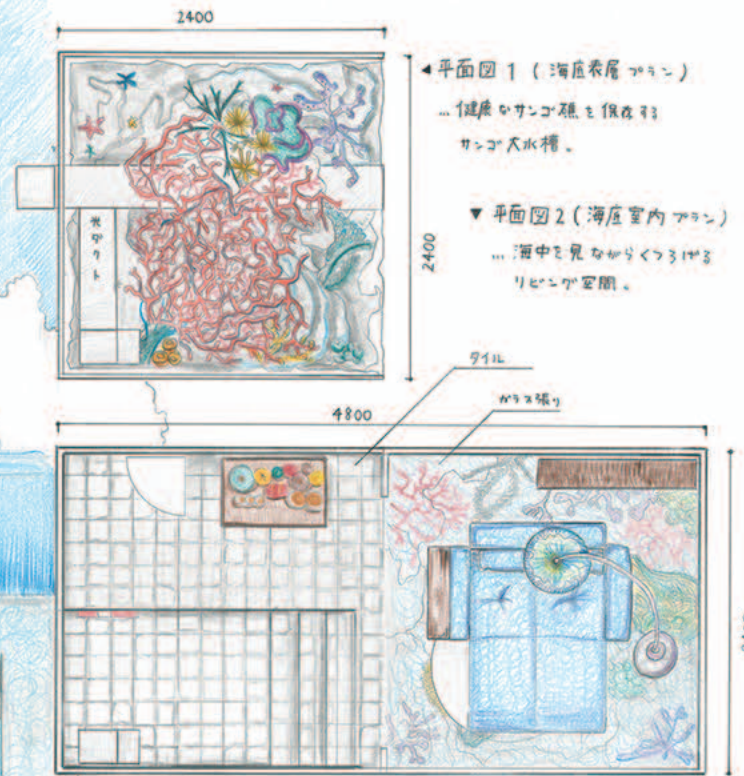
④ 私たちができること
それは、私たちができることにはあるだろうか、実は身近に次の通り、意外と身近にあるのだ。

- MSC認証やASC認証の水産物を購入する
- エコバッグやマイ箸、ボトルを生活に取り入れる
- 海を守る活動に参加する ...etc

目標達成のためには、小さなことでも一人一人ができることを探し、率先して取り組むことが大切となる。意識を磨き、ついでには、今ここにいる私たちが、



立面パース



クラゲフロアランプ

ミニクラゲがモチーフのフロアランプ。支柱の角度は好きな角度に変えられる。ON/OFFはプルスイッチで、支柱のダイヤルと球の色で自由に調節が可能。気分や用途に合わせて楽しむことができる。

折り畳み式ソファ

コンパクトなデザインで多機能な折りたたみソファベッド。普段はソファとして、居間を広げればベッドとして、使うシーンに合わせて最適なくつろぎ空間を演出することができる。便利なサイドテーブル付き。

魚に囲まれた生活
上、下、前、後ろにはアクリルの窓を設置。そのため海の生物が優雅に泳ぐ姿を様々な角度から間近で観察できる。また、自分も魚になれ、お気に入りの魚を愛し楽しむことができる。

オニヒトデ
オニヒトデは体表を毒液で覆われた大型のヒトデで、珊瑚やサンゴを食し、巨大化しては各地でサンゴの環境を脅かしている。



④ 海の青より美しく見せたい、壁には神色である黄色とベージュを使い、互いを際立たせる配色とした。